

空間線量率モニタリングデータのばらつきの評価

同一の空間線量率モニタリングポストにおける測定データのばらつきを評価するため、データの標準偏差の3倍(データ総数のおよそ99.7%が含まれる)が測定値の平均に占める割合(%)を算出した。福島県内での線量レベルの異なる3地点のデータを検討した結果、およそ5.5%程度であった。これにより、測定値のばらつきは、測定値のおおよそ5.5%以内に収まることが評価される。

空間線量率モニタリングポストのデータ
 期間:平成24年4月10日~5月10日
 データ数:180(4時間毎に1日6回測定)

福島市 単位 $\mu\text{Sv/h}$ Σ :標準偏差		
Σ	2Σ	3Σ
0.00307	0.00613	0.00920
平均		
0.16906		

Σ /平均値	2Σ /平均値	3Σ /平均値
1.81%	3.63%	5.44%

大熊町 単位 $\mu\text{Sv/h}$ Σ :標準偏差		
Σ	2Σ	3Σ
0.09636	0.19272	0.28907
平均値		
5.279		

Σ /平均値	2Σ /平均値	3Σ /平均値
1.83%	3.65%	5.48%

いわき市 単位 $\mu\text{Sv/h}$ Σ :標準偏差		
Σ	2Σ	3Σ
0.00313	0.00625	0.00938
平均値		
0.17058		

Σ /平均値	2Σ /平均値	3Σ /平均値
1.83%	3.67%	5.50%

資料出典:文部科学省 放射線モニタリングデータ
<http://radioactivity.mext.go.jp/map/ja/time.html>